

WAC 農園

丁寧にホウレンソウの収穫デ～ス!



ホウレンソウの収穫です。葉を傷つけないように丁寧に掘り起こしています。無農薬で鉄分も豊富に含まれています。是非一度ご賞味下さい。

ハーブの収穫♪お肉の料理にもピタリデス!!



ハーブを収穫(左)と計量(右)です。料理の香り付けや保存料、薬、香料、防虫などに利用されたり、香りに鎮静・興奮などの作用がある有用植物です。

もったいないファクトリー

もったいないファクトリーのネットショップ OPEN!!



もったいないファクトリーのネットショップが開設致しました。ぜひご活用ください!

<https://mottainai.fc.theshop.jp/>



今年も運動も兼ねてポスティング!!



ポスティングも大事な仕事です。回収日のお知らせやWACNET、グループの活動のお知らせなどをポスティングしています。

WAC アグリカフェ

カフェランチ一時休業のお知らせ



3月末まで、アグリカフェはドリンクのみのご提供となります。お皿や野菜・お弁当などの物販は引き続き営業中です!どうぞお気軽にご利用ください。

WAC職業訓練センター 就労移行支援


「有機農業従事者研修」4月開講!

農業に関心のある方向けの農業の基礎がわかる座学と実践を農業・福祉の専門家が指導にあたります。実習はWAC農園を主体に関連施設も使いながら進めていきます。

受講期間 2021年4月1日(木)～2021年9月30日(木)

カリキュラム

- 有機農業概論 有機農業の基礎技術
- 土づくり 種苗と品種 微生物と生きた土等
- 栽培技術 野菜栽培の基本技術 果樹栽培の基本技術等
- 保存加工法 天然酵母パン クッキー ハーブ ジェム等
- 演習実習 露地、ハウス栽培 水耕栽培等演習実習 有機先進農家等の見学 募集最低人数6名以上



生活介護 V i V i 生活介護

ファサードは一足先に春を感じる桜!!



あいちアールブリュットサテライト展に出展します!!



一人一人の能力をひきのばす取り組みとしてアート活動をしています。絵を描いたりはりえをしたり、各々に合わせて自由な発想で無理のない、楽しめる活動を行っています。あいちアールブリュットサテライト展 2/9～2/14に桜ヶ丘ミュージアムで開催されます。

新春は伊良湖岬周辺バス日帰り旅行。晴天の青空と太平洋の青海と白い灯台。正月料理の数々と大展望風呂で今年の幕開け◎!!



毎年冬場は、健診三昧。若干メタボと高齢化もチラホラですが、身体面のチェックも怠りません。



新型コロナの影響で、今年は例年の正月1泊2日旅行は見送り。代わって、wacバスに乗って伊良湖周辺散策と伊良湖ビューホテル・新春ランチbuffetと大展望風呂付き、日帰り旅行となりました。行きは、早めに南下して海際の表浜街道をひたすら伊良湖岬を目指します。真冬なのに、菜の花が鮮やかに咲く風景にびっくり。途中、道の駅あかばねロコステーションに立ち寄り一休みし、再び一路、岬を目指します。到着してみると、恋路ヶ浜には、チャペルのようなモニュメントがあり、さらに浜辺の海沿いの道を歩くと、ようやく伊良湖岬灯台が。これがまた見事な晴天でありながら、ものすごく冷たい風がすごい勢いで吹いており、とにかく、歩けるメンバー皆で、歩きました。いざ灯台に着くと、見事な白い灯台で、絵になる風景。灯台側から今来た道の方を見上げると、高台に伊良湖ビューホテルが見えます。再びバスに乗ってホテルに到着。正午からスタートの新春特別仕立てのランチbuffet会場へ。広いホールのガラス窓の向こうには、海が広がり、明るい光の中でのランチとなりました。伊良湖ビューホテルは、海鮮が新鮮で、さっぱりした味わいが特徴。今年のお魚も良い仕事が出来ており、皆満足したところで、希望者は大展望風呂に移動。ほぼ貸切状態の大展望風呂からの太平洋の景観は、最高だったそうです。さて、帰路は、グルトと北上してUターン。すぐ裏手にある密林内にある古い伊良湖神社で参拝し、一路豊橋へ。途中道の駅田原めぐくんはうすに立ち寄った後は、スムーズに豊橋内へ戻れました。思いの外快適だった小バス旅行は、意外と好評。今年も良い新春を迎えられました。今年が皆にとって、良い年でありまうように☆☆☆

今年年明け1月に、恒例のGH健康診断を実施。正月明けで、若干メタボってるメンバーもいたかもしれませんが、10代～70代のGHの皆さんに、年1回の一般健診と市ガン検診を受けて頂きました。一般健診は、毎年光生会病院さんの健診センターにお邪魔させていただいています。ここで毎年検査することで、何年間ものデータが保管され、経過も含めて診て頂くことができます。まずは、光生会病院のすぐ近くにある東田GHに集まって、採尿と問診票の最終確認を。準備ができたなら、健診センターまで徒歩と送迎で向かいます。健診センターに到着したら、採尿キットを提出し、問診票の確認と提出を済ませ、奥の検査待合に行きます。まずは、胸のX線、続いて、血圧・身長・体重測定、聴覚・視力検査、血液検査、心電図と進みます。最後に医師の診察を受け、終了。身体的に問題ないメンバーはスムーズに検査できますが、うまく立つことができなかつたり、意思疎通が難しい方に関しては、援助しても、なかなか正確な数値が出にくいです。また、血管が細かたりして、時々血液検査で難航する方も数名いますが、概ね順調。4日間に分けて実施されました。一方、市ガン検診は、40歳以上のメンバーのみ、毎日1、2名ずつ、GHかかりつけクリニックのカマタ内科さんで実施。よる歳並みなのか、胃や肺で数名再検査となり、心配しましたが、精密検査では、ガンはなく、なんとかクリアしたところ。全体の結果はこれからですが、個々に治療をしながら、健康の維持管理に努めていきます。

↓グループホーム愛saku ラインアップ 写真左から①みんなの郷②東田の郷③井原の郷④三ノ輪の郷⑤牛ノ井の郷⑥宮本の郷



●自立へのステップ 「自立支援ホーム」単身、シェアホーム、シェルターも運営

クラブハウスWANATH いつもドアは開いています!! 豊橋市地域活動支援センター

年明けは、ささやかに中部地方の風流な御供物づくり。今年もよろしくお願致します!

クラブハウス4つの権利

1. 誰でも来ることができる
2. いつでも帰ってくるることができる
3. 誰からも必要とされる人間関係を築くことができる
4. 誰からも必要とされる役割がある

年明けということもあって、何か風流なものを味わいたい、と思いついたのが、五平もち。ご飯をついて焼いて、甘味噌だれを塗って再度焼き上げる。手軽で、昔風の味わいが楽しめる手軽な手作りおやつでもあります。残りご飯をラップで包んで電子レンジにかけ、面棒で叩き、半分お餅ふうにして仕上げ焼きます。中部地方ならではの大豆で作った赤みそとお砂糖、みりん、すり胡麻などを混ぜて煮て、甘味噌を準備。そんなこんなで、皆で作りをしながら、五平もちの由来について話し合いました。たぶん五平さんという狸師みたいな人が作ったのだから、というのもあったのですが、調べてみると、御幣と書いて、神さまに捧げる御幣の形をしているところからとったというのが一般的とのこと。いずれにしても、中部地方の山間部に暮らす人々によって作られたのが起源とのことでした。同時に、同じく郷土料理のおやきも作って見たかったのですが、簡単にチヂミ風にしてみました。手作り野菜ラーメンも作り、今日の昼メニュー。さすがにボリュームたっぷり。他のメンバーにもおすそ分けし、新年のまったり気分を味わうささやかな年明けでした。

